

2025年3月期第2四半期(中間期) 決算説明会資料

2024年11月7日発表
アルフレッサ ホールディングス株式会社

連結損益計算書

(百万円、%)	2023年9月期		2024年9月期		増減		当初 予想比
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	前年比	
売上高	1,427,856	—	1,456,355	—	28,498	102.0	98.2
売上総利益	99,226	6.95	102,310	7.03	3,084	103.1	99.1
販管費	83,228	5.83	87,315	6.00	4,087	104.9	99.2
営業利益	15,998	1.12	14,995	1.03	△1,003	93.7	98.7
経常利益	17,280	1.21	16,279	1.12	△1,000	94.2	98.1
親会社株主に帰属する 中間純利益	11,850	0.83	14,065	0.97	2,214	118.7	129.0

※予想比は2024年5月14日発表の予想を元に算出しています。

※ 2025年3月期 1株あたり中間配当金：31円

連結貸借対照表

(百万円、%)	2024年3月末	比率	2024年9月末	比率	増減額
流動資産	1,121,233	77.5	1,125,071	76.7	3,838
現金・預金	213,756	14.8	206,764	14.1	△6,992
受取手形・売掛金	646,113	44.6	652,172	44.5	6,058
棚卸資産	156,377	10.8	164,967	11.2	8,590
固定資産	326,392	22.5	342,075	23.3	15,683
有形・無形固定資産	198,174	13.7	199,662	13.6	1,488
投資その他資産	128,218	8.9	142,412	9.7	14,194
資産合計	1,447,625	100.0	1,467,147	100.0	19,521
流動負債	906,989	62.7	913,612	62.3	6,623
支払手形・買掛金	855,328	59.1	861,863	58.7	6,535
固定負債	60,776	4.2	62,223	4.2	1,446
社債・長期借入金	30,000	2.1	30,000	2.0	-
純資産	479,859	33.1	491,310	33.5	11,451
自己株式	△36,412	△2.5	△36,339	△2.5	73
負債・純資産合計	1,447,625	100.0	1,467,147	100.0	19,521

連結キャッシュ・フロー

(百万円)	2023年9月期	2024年9月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	63,112	2,938
(うち売上債権・棚卸資産・仕入債務増減)*	48,524	△11,168
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,693	△8,440
(うち固定資産取得)	△7,107	△9,523
(うち投資有価証券取得)	△2,636	△4,873
(うち投資有価証券売却)	605	5,914
フリーキャッシュ・フロー	54,419	△5,502
財務活動によるキャッシュ・フロー	△29,467	△7,526
(うち長期借入れによる収入)	—	—
(うち社債の発行による収入)	—	—
(うち自己株式の取得)	△34,757	△2
(うち配当金支払)	△5,873	△6,743
キャッシュ増減額 (△は減少)	24,993	△12,890
新規連結**に伴うキャッシュ増加額	1,036	5,095
キャッシュ期末残高	184,805	204,637

*期末日休日による影響

**新規連結：2023年4月 エーエル プラス株式会社、2024年4月 エス・エム・ディ株式会社

医療用医薬品等卸売事業

- 医療用医薬品：市場成長率*+2.0% 当社成長率**+2.9% 当社市場シェア**：24.1%
- 薬価改定によるマイナス影響はあったものの、市場が伸長し、中でも特許品・新薬創出加算品等の販売増加により増収
- 売上総利益率改善に取り組んだものの、物流センターの高度化に向けた投資による減価償却費や物流経費、ベースアップに伴う人件費等の販管費増加により減益

(百万円、%)	2023年9月期		2024年9月期		増減		当初 予想比
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	前年比	
売上高	1,267,188	—	1,296,588	—	29,399	102.3	98.2
売上総利益	72,020	5.68	75,824	5.85	3,803	105.3	100.3
販管費	58,224	4.59	63,165	4.87	4,941	108.5	101.7
営業利益	13,796	1.09	12,658	0.98	△1,138	91.8	93.8

*クレコンリサーチ&コンサルティング(株) **社内資料

医療用医薬品等卸売事業

カテゴリー別売上構成比

(%)	2023年9月期		2024年9月期	
	構成比	前年比	構成比	前年比
新薬創出加算品	38.8	125.4	40.5	107.6
特許品・その他	37.8	112.5	40.0	108.6
長期収載品	11.6	74.9	8.9	72.0
後発医薬品	11.8	104.8	10.6	100.3

セルフメディケーション卸売事業

- 市場がインバウンド需要に伴い成長する中、採算重視の取引を継続
- 物流費を含む人件費等の上昇はあるものの、コストコントロールへの注力ならびに適正価格での販売への取り組みなどにより増益

(百万円、%)	2023年9月期		2024年9月期		増減		当初 予想比
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	前年比	
売 上 高	133,350	—	132,382	—	△967	99.3	98.8
売上総利益	13,533	10.15	13,593	10.27	60	100.4	99.2
販 管 費	12,066	9.05	11,867	8.96	△198	98.4	96.5
営 業 利 益	1,466	1.10	1,725	1.30	259	117.7	123.3

医薬品等製造事業

- 薬価改定の影響はあったものの、原薬および受託製造ならびに医療機器の売上伸長に加えて販管費抑制に取り組んだこと等により増収増益

(百万円、%)	2023年9月期		2024年9月期		増減		当初 予想比
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	前年比	
売上高	26,015	—	27,013	—	997	103.8	97.5
売上総利益	6,716	25.82	6,143	22.74	△572	91.5	87.8
販管費	6,529	25.10	5,955	22.05	△574	91.2	88.9
営業利益	186	0.72	188	0.70	1	100.9	62.7

医療関連事業（調剤薬局事業）

- 市場伸長の影響により増収であった一方、仕入原価上昇などの影響により減益
（24年9月末：178店舗 前同比 △1店舗）

(百万円、%)	2023年9月期		2024年9月期		増減		当初 予想比
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	前年比	
売上高	18,183	—	18,369	—	185	101.0	102.1
売上総利益	6,836	37.60	6,812	37.09	△24	99.6	101.7
販管費	6,557	36.06	6,564	35.73	6	100.1	100.2
営業利益	279	1.54	248	1.35	△30	89.0	165.7

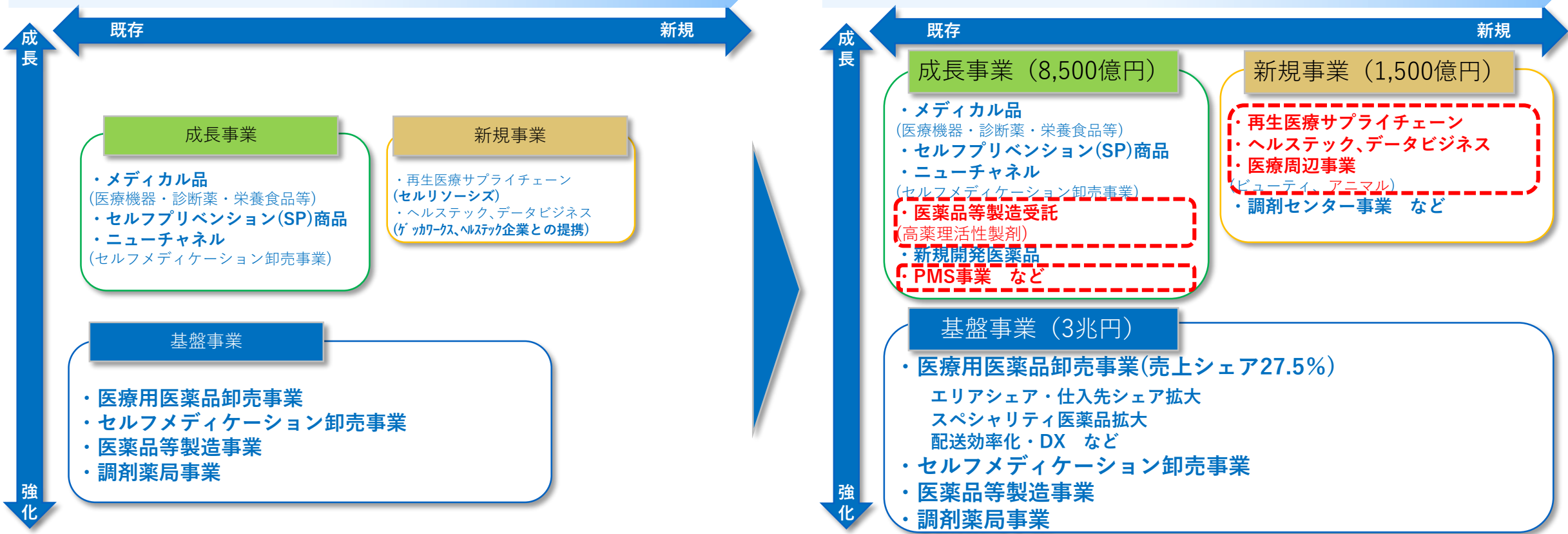
22-24 中期経営計画
アルフレッサグループ中長期ビジョン
取り組み状況

【事業戦略】 事業ポートフォリオ拡大・変革のイメージ（売上高）

次頁以降で説明

22-24中期経営計画期間

アルフレッサグループ中長期ビジョン



2023年度（実績値）

売上高
営業利益
ROE

2兆8,585億円
384億円
6.1%

トータルサプライチェーンサービスの強化・拡大

2032年度(目標値) インオーガニック成長含む

4兆円
700億円以上
8%以上

中長期ビジョン：成長事業

22-24 中計：新たな価値の創造

アルフレッサグループ

成長事業：TSCS（トータルサプライチェーンサービス）の機能拡大（PMS・CRO事業）

- (株)インテージヘルスケアが行うPMS※¹・CRO※²事業に係る会社分割（新設分割）により設立されたArkMS(株)をグループ化。医薬品開発から製造、マーケティング、物流、PMS等を一貫して担う

臨床試験・承認申請

製造

マーケティング・物流
輸配送・在庫管理
(医療機関・患者様へ)PMS・症例管理
・経過観察

【CRO（臨床試験・承認申請支援）】

(R&D Organization)

alfresa

アルフレッサファーマ株式会社

【保管・輸送】

alfresagroup

医療用医薬品等卸売事業

三菱倉庫

【ePRO】

Integrity
Healthcare

New

ArkMS

【CMO】

alfresa

アルフレッサファーマ株式会社

【マーケティング・輸配送】

alfresagroup
医療用医薬品等卸売事業

【院内在庫管理】

NOVUMN

PHC

FUJITSU

【患者宅配送】

ヤマト運輸

【PMS】

New

ArkMS

(市販直後調査)

alfresagroup

医療用医薬品等卸売事業

【ePRO】

Integrity
Healthcare

アルフレッサグループとアライアンスパートナー

※1 PMS (Post Marketing Surveillance) : 医薬品や医療機器が販売された後に行われる品質、有効性および安全性の確保を図るための調査

※2 CRO(Contract Research Organization) : 製薬企業や研究機関が行う臨床試験に関する一連の業務を支援する専門機関

中長期ビジョン：成長事業

22-24 中計：新たな価値の創造

ESG：製造・サービスの品質向上

医薬品等製造事業

成長事業：TSCS（トータルサプライチェーンサービス）の機能拡大（医薬品製造棟）

- アルフレッサ ファーマ(株)が、低分子医薬品の製造能力増強や高薬理活性製剤の受託製造、無菌製剤の検査・包装・試験受託への本格参入へ向け、ソーシャルボンド・フレームワークで定めた適格プロジェクトである群馬工場の医薬品製造棟の着工開始

投資額：156億円(予定)

2024年度

2025年度

2026年度

New

2023年12月 ソーシャルボンド発行

2024年7月 着工開始

2025年12月 竣工予定

2026年4月 稼働予定



ソーシャルボンド・フレームワーク



地鎮祭の鋤入れの様子



完成イメージ図

トータルサプライチェーンサービスにおける機能の強化と拡大へ向けて進捗

中長期ビジョン：新規事業

22-24 中計：新たな価値の創造

アルフレッサグループ

新規事業：再生医療におけるTSCS（トータルサプライチェーンサービス）の拡充

- セルリソーシズ(株)が、国立成育医療研究センターと商用利用可能なヒト(同種)体性幹細胞原料の供給に関する契約を締結
- アルフレッサ(株)が、(株)ヘリオスとの業務提携基本契約と同社発行の普通社債を引き受ける契約を締結

国内外のアライアンスパートナーと国内セルソースの調達から医療機関納入までの一括運用を確立

開発

医療機関
(細胞採取)

輸送

製造/CPC
(細胞採取・培養)

保管

輸送

医療機関
(投与)セルリソーシズ(株)による
マスターセル提供とCDMOサービス構築

2023年

- 1月 再生医療等製品の製造事業譲受（テラファーマ(株)より）
郡山 Cell Processing Center竣工
- 8月 ミルテニーバイオテク社
バイオインダストリー・サポート契約

2024年

- 3月 Probio Technology HK Limited
遺伝子/細胞治療市場における包括的CDMOサービス契約

New

- 5月 (国研)国立成育医療研究センター
商用利用可能なヒト(同種)体性幹細胞原料の供給契約

アルフレッサグループによる
全国流通ネットワークの構築

2018年

- 8月 殿町 再生医療流通ステーション<神奈川県>

2020年

- 10月 神戸 再生医療流通ステーション<兵庫県>

・全国10か所の物流センターに再生医療等製品保管庫

アライアンスパートナーとの
安定供給に向けた取り組み

2020年

- 4月 ヒューマンライフコード(株)と臍帯調達、臍帯由来間葉系細胞製品化に向けた培養、輸配送、販売のサプライチェーン構築

2023年

- 5月 キッズウェル・バイオ(株)が開発中の「ヒト乳歯歯髄幹細胞 (SHED*)」に対応した高品質・安定的な保管・輸送体制構築

New

2024年

- 6月 (株)ヘリオスとの業務提携基本契約、同社の社債引受けによる「再生医療サプライチェーン」の機能強化と取扱製品拡充

*Stem cells from human exfoliated deciduous teeth(ヒト乳歯歯髄幹細胞):乳歯内部の歯髄組織から採れる幹細胞で、骨や神経などに分化する能力を有する。
ドナーが若く細胞年齢も若いいため、他の組織由来の幹細胞と比較して増殖能が高い。また、各種成長因子（特に神経栄養因子）の分泌能が高い。

※年月は発表時期

中長期ビジョン：新規事業

22-24 中計：新たな価値の創造

アルフレッサグループ

新規事業:プロダクト・サービスを活用した「つなぐ活動」でサステナブルな社会へ(ワクチンぷらっと)

2024年9月発表

- アルフレッサ(株)が、ワクチン供給最適化プラットフォームを構築し、医療機関の予約管理の負担軽減や、接種希望者の利便性向上とワクチン接種機会の提供を通じて予防医療に貢献



中長期ビジョン：新規事業

22-24 中計：新たな価値の創造

アルフレッサグループ

新規事業：ベンチャーキャピタル出資でプロダクト・サービスを活用した医療の課題解決へ

2024年10月 発表

- 当社が、B2B領域に特化したベンチャーキャピタルであるArchetype Ventures 合同会社が運営する「Archetype Ventures 3号投資事業有限責任組合」と出資契約を締結
(出資約束金額：キャピタルコール方式の10億円)

プロダクト・サービス
を活用した医療の
課題解決へ

ヘルステックにおける
新規事業開発や基盤事業強化

シナジー創出を目的とした
スタートアップ企業と協業

Archetype Ventures
の幅広いネットワーク活用

中長期ビジョン：新規事業

22-24 中計：新たな価値の創造

アルフレッサグループ

新規事業：医療用医薬品等卸売事業の機能活用による動物医療市場への進出検討

2024年6月 発表

- 2022年11月、当社およびアルフレッサ(株)が、森久保CAメディカル(株)と業務提携契約を締結
- 2024年5月、当社と森久保CAメディカル(株)がより強固な関係構築のために資本提携を締結

アルフレッサグループ

alfresa

アルフレッサ ホールディングス(株)
アルフレッサ(株)



森久保CAメディカル(株)

① 森久保CAメディカル株式会社

本店所在地：神奈川県厚木市

代 表 者：代表取締役会長 森久保貴彦
代表取締役社長 鈴木 登志夫

設 立 年 月：2021年12月

資 本 金：2,500万円

従 業 員 数：195名（2024年4月）

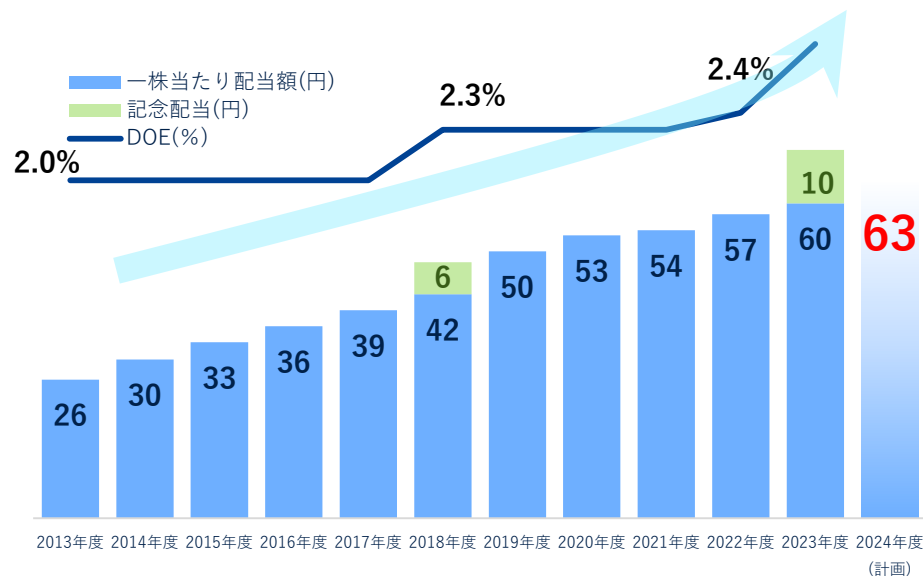
売 上 高：25,756百万円（2024年3月期）

アルフレッサおよび森久保CAメディカル(株)の持つブランド力、医薬品等の販売・物流のネットワークやノウハウ等の経営資源を有効活用し、小動物医療領域における流通効率化と新規事業を検討

【財務・資本戦略】株主還元の強化（配当金・自己株式取得）

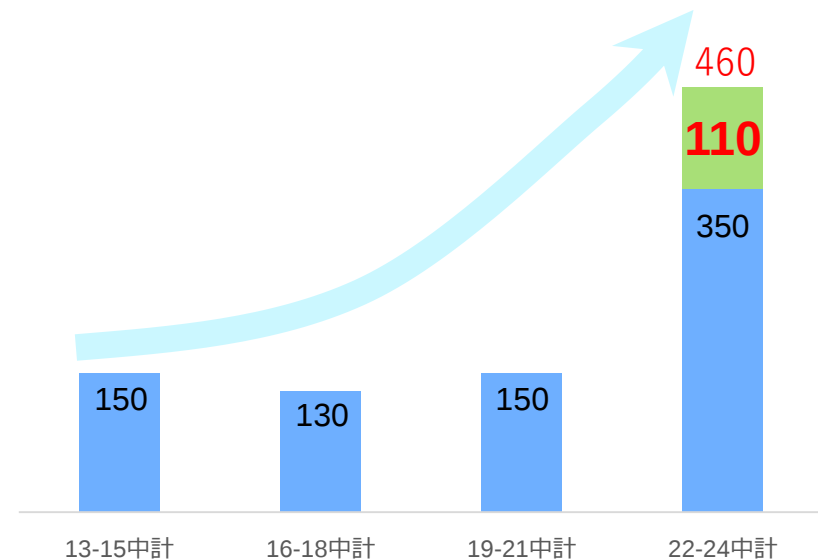
- 22-24中計の3年間累計総還元性向は100%を計画

一株当たり配当額(円)・DOE(%)



22-24中計ではDOE2.4%以上を計画
2023年度は20周年記念配当を実施
2024年度は年間63円を予定(普通配当は21期連続増配)

自己株式取得金額(億円)



最適資本構成を見据え、機動的に自己株式を取得する方針
2023年度は350億円の自己株式取得
2024年度は110億円の自己株式取得

【ESG戦略】 ダイバーシティ推進に向けた取り組み（くるみん認定）

2024年8月 認定

- アルフレッサ(株)が、子育てと仕事を両立できる働きやすい職場環境の構築を進め、厚生労働大臣より「くるみん認定」を取得

アルフレッサグループが取得している認定



えるぼし
グループ4社が取得



もにす
グループ1社が取得

New



くるみん
アルフレッサ(株)が取得
他グループ3社が取得



健康経営優良法人
(中小規模法人部門)
グループ5社が取得



健康経営優良法人
(大規模法人部門)
グループ8社が取得

【グループの認定企業】くるみん：ティーエスアルフレッサ(株)、(株)琉薬、アルフレッサ ファインケミカル(株)。えるぼし：アルフレッサ メディカルサービス(株)、アルフレッサ ファーマ(株)、アルフレッサ(株)。もにす：(株)琉薬。健康経営優良法人(大規模)：アルフレッサ(株)、四国アルフレッサ(株)、ティーエスアルフレッサ(株)、明祥(株)、(株)琉薬、東北アルフレッサ(株)、アルフレッサ メディカルサービス(株)、アルフレッサ ファーマ(株)。(中小規模)：アルフレッサ ホールディングス(株)、アルフレッサ 篠原化学(株)、エーエル プラス(株)、アルフレッサ ファインケミカル(株)、アルフレッサ システム(株)。

【ESG戦略】『環境保全への取り組み』を通じたサステナブル社会への貢献(ReMed™)

2024年8月発表

アルフレッサ(株)とアポクリート(株)が、ノボ ノルディスク ファーマ(株)の使用済みプレフィルド型ペン型注入器のリサイクルプロジェクト「ReMed™ 使用済み医療機器に、新たな使命を。」の試験運用に参画

「ReMed™」の試験運用の概要

アルフレッサ(株)



アルフレッサ(株)が、アポクリート(株)の調剤薬局へ収集ケース(リターンバッグ)等の配送を含む準備等を行う

アポクリート(株)



アポクリート(株)が、リターンバッグの「患者様への提供」「患者様からの収集」および「指定運搬業者への引き渡し」を行う

本プロジェクトを通じてプラスチック廃棄物の削減に貢献

2025年3月期業績予想



連結業績予想

(百万円、%)	2024年3月期		2025年3月期予想			対前年度
	金額	売上比	金額	売上比	5月予想 増減額	率
売上高	2,858,500	—	2,965,000	—	—	103.7
売上総利益	206,371	7.22	213,600	7.20	△500	103.5
販管費	167,910	5.87	176,300	5.95	△500	105.0
営業利益	38,460	1.35	37,300	1.26	—	97.0
経常利益	39,997	1.40	40,000	1.35	—	100.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	29,558	1.03	28,000	0.94	2,000	94.7

※2024年11月7日、予想を修正しました。

医療用医薬品等卸売事業

- 市場伸長0.9%（クレコンリサーチ＆コンサルティング(株)当初予測）に加え、新型コロナウイルス感染症治療薬の需要減の影響が限定的であること等により増収
- 物流センターの高度化に向けた投資による減価償却費や物流経費、ベースアップに伴う人件費等の販管費増加の影響で営業減益を見込む

(百万円、%)	2024年3月期		2025年3月期予想		対前年度
	金額	売上比	金額	売上比	率
売上高	2,539,932	—	2,643,000	—	104.1
売上総利益	151,376	5.96	158,900	6.01	105.0
販管費	118,284	4.66	126,200	4.77	106.7
営業利益	33,091	1.30	32,700	1.24	98.8

※予想は当初より変更していません。

セルフメディケーション卸売事業

- 既存領域の高収益化とともに、セルフプリベンション（SP）商品と専売メーカーの販売拡充等に注力し、引き続き利益・コスト面の管理を徹底することにより増収増益を予想

(百万円、%)	2024年3月期		2025年3月期予想			対前年度
	金額	売上比	金額	売上比	5月予想増減額	率
売上高	262,843	—	264,500	—	△500	100.6
売上総利益	26,741	10.17	26,900	10.17	△50	100.6
販管費	24,058	9.15	24,050	9.09	△200	100.0
営業利益	2,683	1.02	2,850	1.08	150	106.2

※2024年11月7日、予想を修正しました。

医薬品等製造事業

- 原薬製造および受託製造の増加等により増収
- 承継品の内製化に係る試験費用などの一時的な販管費等の増加により減益を見込む

(百万円、%)	2024年3月期		2025年3月期予想			対前年度
	金額	売上比	金額	売上比	5月予想増減額	率
売上高	52,740	—	54,400	—	300	103.1
売上総利益	14,349	27.21	14,000	25.74	△500	97.6
販管費	12,454	23.62	12,650	23.25	△350	101.6
営業利益	1,894	3.59	1,350	2.48	△150	71.3

※2024年11月7日、予想を修正しました。

医療関連事業（調剤薬局事業）

- 薬価改定および店舗数減少の影響はあるものの、市場伸長や販管費の抑制努力により増益予想

(百万円、%)	2024年3月期		2025年3月期予想		対前年度
	金額	売上比	金額	売上比	率
売上高	36,654	—	35,800	—	97.7
売上総利益	13,781	37.60	13,600	37.99	98.7
販管費	13,068	35.65	12,850	35.89	98.3
営業利益	713	1.95	750	2.09	105.2

※予想は当初より変更していません。



アルフレッサ ホールディングス株式会社

問い合わせ先

アルフレッサ ホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション部

TEL: 03-5219-5102 FAX: 03-5219-5103

E-mail: ir@alfresa.com

「将来見通し」に関する注意事項

当社が開示する情報の中には、当社の将来の見通しに関する事項が含まれている場合がありますが、歴史的
事実以外のものは一定の前提下で作成された見通しや戦略であり、こうした事項には一定のリスクや不確実
性などが含まれており、様々な環境変化等により、実際の結果がこれら見通しと必ずしも一致するものでは
ないことを予めご了承ください。

新しい情報、将来の出来事もしくはその他の事項より、見通し情報に更新もしくは改正が望ましい場合で
あっても、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新する義務も方針も有しておりません。